

環境教育「まず、今できることから」

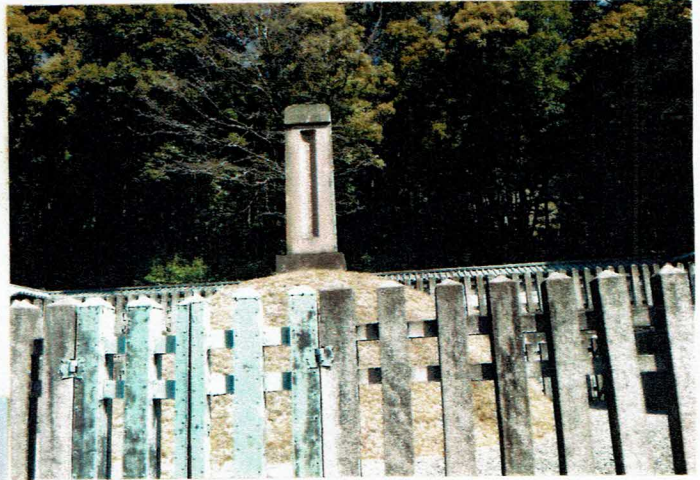
歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



定光寺は中央線定光寺駅の東1町先の山にあり、山号を忘夢山と結び瑞清宗妙心寺派に属し、建武三年(1255)年前、覚源禪師の創建であります。
定光寺駅を降り参道に沿って内側は青葉に覆われ、無数に滝あり、奇岩怪石をばえ、尾張の山山と言われる景勝地であります。
尾張旭から東へ五分、休憩の為訪ねるに可きあります。

應夢山定光寺



<徳川義道公廟所・重要文化財>

徳川義道 公廟
源敏公(康徳)の第九子、母は相応院。慶長五年(1600)三月八日、大坂城に落ち、徳川氏に降る。所を明らかにし、王事(勤王)を説いた。敏公は、武の匠、水野の地に狩猟を試み、その風光を愛し、生計自ら墓を定め、ここに葬られた。



廟所は中園式の儒教建築にて、陳元賛の設計である。
扉の彫刻及び獅子門の獅子は、左甚五郎の作で重要文化財。

定光寺には見晴台があり、天気の良い日は名古屋駅周辺がすぐ見え、ここからの景色は時間によって変わる。この場所では五平餅が旨しく、この夕べが他のところの五平餅の多し、数段下り、下の茶屋の、湯は遠くです。秋と冬には訪れることを勧めます。

